北 海 道 大 学 大 学 院 水 産 科 学 院

（ 博 士 後 期 課 程 ）

Graduate School of Fisheries Sciences
Hokkaido University
(Doctoral Course)

学 生 募 集 要 項

Application Guidelines

2027年４月入学

April 2027 Enrollment

一　般　入　試

社　会　人　入　試

外国人留学生入試

International Student Entrance Examination

2026年11月

November 2026

目　　次

○北海道大学大学院水産科学院の目的・・・・・・・・・・・・・・・・ １

○アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２

○一般入試・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３

○社会人入試・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ８

○外国人留学生入試・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １２

International Student Entrance Examination

○長期履修制度について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２２

個人情報の取扱について

（１）本学が保有する個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき，保護に万全を期しています。

（２）出願書類等に記載されている氏名，性別，生年月日，住所その他の個人情報は，①入学者選抜，②合格発表，③入学手続き，④入学者選抜方法等における調査，及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

（３）各種業務での利用に当たっては，一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託に当たり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。

（４）出願に当たってお知らせいただいた個人情報は，合格者のみ入学後の①教務関係（学籍，修学指導等），②学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），③授業料等に関する業務を行うために利用します。

（５）（４）の個人情報のうち，氏名，住所に限って，北大フロンティア基金及び本学関連団体である①校友会エルム，②北水同窓会からの連絡を行うために利用する場合があります。

Handling of Personal Information

(1) All personal information collected by Hokkaido University will be completely protected in compliance with the "*Act on the Protection of Personal Information Held by Independent Administrative Agencies*", etc., and other related acts and pursuant to the "*Hokkaido University Personal Information Management Regulations*".

(2) Names, sex, date of birth, addresses, and other personal information provided to the university through application procedures will be used only for (a) enrollee selection, (b) the announcement of exam results, (c) admission procedures, (d) surveys on enrollee selection methods, and (e) related work.

(3) Some of these jobs may be outsourced by the university to a contracted service provider (hereinafter referred to as "contractor"). All or some of the personal information provided by applicants may be provided to the contractor only as needed to perform the tasks for which it has been contracted.

(4) Personal information obtained through the application procedure will be used only for those who are admitted for (a) school administration purposes (student registration, academic counseling, etc.), (b) student support services (health management, scholarship applications, etc.), and (c) tuition and other administrative purposes.

(5) Of the personal information described in item (4) above, only names and addresses will be used to facilitate communication with students from the Hokkaido University Frontier foundation and organizations related to Hokkaido University, such as (a) Hokkaido University Alumni Association and (b) HOKUSUI DOUSOUKAI, the Hokkaido University School of Fisheries Sciences Alumni Association.

北海道大学大学院水産科学院の目的

水産科学院は，海洋・水圏の環境，資源，生命，産業に関する大学院教育により，高度な研究能力，広い視野，地球規模の行動力を持つ，創造的で意欲ある人材の養成を行う。そのために，海洋・水圏の生物資源の持続的生産とそれらの効率的利用，さらにそれらを保証する海洋生態系の保全の基礎と応用を総合的に考究する学問体系としての水産科学の修得を目的とする。

The Goal of the Graduate School of Fisheries Sciences at Hokkaido University

The school fosters creative and motivated people with advanced research capabilities, a broad outlook, and the energy to work at global scales through graduate education focusing on aquatic environments, natural resources, life and economics. For that purpose, it aims to acquire and teach the skills and knowledge needed to advance sustainable productions and efficient use of aquatic biological resources, and to conduct basic and applied studies to help conserve aquatic ecosystems.

アドミッション・ポリシー

【大学院の理念】

北海道大学大学院水産科学院は，人類社会の永続的発展のため，海洋・水圏の生態系の保全，生物資源の持続的生産とそれらの効率的利用を考究することを理念とする。そのために，人類の共有財産である海洋・水圏の生物資源の持続的生産とそれらの効率的利用，さらにそれらを保証する海洋生態系の保全の基礎と応用を総合的に考究する学問体系としての水産科学の修得を目的とする。

【教育目標】

水産科学院では，海洋・水圏の環境，資源，生命，産業に関する大学院教育により，高度な研究能力，広い視野，地球規模の行動力を持つ，創造的で意欲ある人材の育成を目指し，下記の教育目標の達成に取り組む。

1）水圏の豊かな生物生産を保証する多様性に富む水圏環境の保全と人類存続のための資源利用という相対する命題の調和を図る意欲のある人材を養成する。

2）水圏生物の特異な生命機能，生体機能の科学的究明と理解を通じて，水圏生物資源の多面的，効率的利用と人類社会への還元を行うための高度な知識と技術，および行動力を身に付けた人材を養成する。

【求める学生像】

・水圏の環境や生物・資源に強い関心があり，水圏環境と生物生産の高度な研究を通じて社会に貢献する意欲のある学生
・水圏生物やその成分の機能を解明し，水圏生物資源の合理的な利用研究を通して，健全な人類の発展を目指す社会に貢献する意欲のある学生
・高度な研究経験と広範な社会経験を通じて，将来，海洋・水産・環境分野における政策，管理などに関する国内外の機関やプロジェクトに参加して活躍する意欲のある学生

Admission Policy

Philosophy of the graduate school

The school investigates the conservation of aquatic ecosystems, sustainable production, and efficient use of biological resources for the long-term development of human society. For that purpose, it aims to acquire and teach the skills and knowledge needed to advance sustainable production and efficient use of aquatic biological resources as the common property of mankind, and to conduct basic and applied studies to conserve aquatic ecosystems.

Educational goals

Through graduate education focusing on aquatic environments, resources, life, and economics, the school aims to nurture people who have advanced research capabilities, have a broad outlook, are inspired to work globally, and are creative and motivated through the following educational goals:

1) To educate people who have a desire to strive for harmonious use of aquatic resources in conserving diverse aquatic environments that ensure rich biological production and human well-being.

2) To educate energetic people with advanced knowledge and skills for efficient use of multi-faceted aquatic biological resources and for returning these outcomes to human society through scientific investigations of aquatic organisms and their biological functions.

Types of students being sought

・People who are strongly motivated to study aquatic environments, life, and resources, and to contribute to human society with their advanced knowledge and techniques on aquatic environments and biological sciences.
・People who are strongly motivated to study biological functions of aquatic organisms and/or chemical components to develop human society through research on efficient use of aquatic biological resources.
・People who are strongly motivated to have great impacts or take leadership in national and/or international organizations or projects on issues concerning marine, fisheries, and environmental policy and management using their expertise in advanced research and broad social experiences.

Ⅰ　一 般 入 試

１．募集人員

専　攻　名	講　座　名	募集人員
海洋生物資源科学専攻	海洋生物学，資源生物学，海洋環境科学，海洋計測学，水産工学，海洋共生学	９名
海洋応用生命科学専攻	増殖生物学，育種生物学，海洋生物工学，生物資源化学，水産食品科学，水産資源開発工学	10 名

２．出願資格

（1）修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027 年３月までに修士課程修了見込みの者
（2）外国の大学において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027 年３月までに授与される見込みの者
（3）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027 年３月までに授与される見込みの者
（4）我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027 年３月までに授与される見込みの者
（5）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第１条第２項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者
（6）外国の学校，(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び 2027 年３月までに認められる見込みの者
（7）文部科学大臣が指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
　(ｱ)「大学を卒業し，大学，研究所等において，２年以上研究に従事した者で，本学院において，当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」
　(ｲ)「外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後，大学，研究所等において，２年以上研究に従事した者で，本学院において，当該研究の成果等により，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」
（8）その他本学院において，個別の入学資格審査を行い，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で2027 年３月 31 日までに 24 歳に達する者

３．出願資格事前審査申請手続等

「２．出願資格」の(2)，(3)，(4)，(5)，(6)，(7)及び(8)により出願しようとする者は，願書を受理する前に出願資格に関する事前審査を行うので，**2026年11月16日（月）から2026年11月24日（火）**までに，**「５．出願書類等（①のうち検定料受付証明書及び④，⑤，⑧は除く）」**と，出願者の宛先を明記した**「出願資格事前審査結果通知用封筒（110円切手貼付）」**を添えて本学院に願い出てください
（受付時間　土・日・祝を除く平日，午前９時～午後５時，**郵送の場合も期間内必着**）。
なお，**「６．検定料」については，出願資格事前審査申請時には，納付しないでください。**
「検定料」及び「TOEIC または TOEFL のスコアシート」は，下記（注）により手続きしてください。

（注）出願資格事前審査の結果については，2026年12月上旬に通知を郵送するので，出願資格を認められた者は，**「４．願書受理期間」**中に，「６．検定料」に従い納付のうえ**「E：検定料受付証明書」**及び**「TOEIC またはTOEFLのスコアシート」**を提出してください。
（検定料の納付が確認できない場合は，願書を受理しません。）

４．願書受理期間

2026年12月8日（火）～2026年12月15日（火）

（受付時間　土・日・祝を除く平日，午前９時～午後５時）※郵送の場合も期間内必着のこと。

なお，身体に障がいのある場合又は病気や怪我等で受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は，**2026 年 11 月 24 日（火）**までに函館キャンパス事務部教務担当へ申し出てください。

５．出願書類等

	出願書類等	注意事項
①	入学願書・履歴書・受験票・写真票・検定料受付証明書 （本学院所定の用紙）	・写真は，出願前３ヵ月以内撮影の正面半身脱帽のものを貼ること。（縦４cm×横３cm） ・検定料受付証明書は，所定の台紙に貼り付けること。
②	志望理由書（所定の書式）	志望理由書の書式は，本学院ホームページ（https://www2.fish.hokudai.ac.jp/admission/mcdc.html）からダウンロードすることができます。（パソコンによる作成可。両面印刷とすること。） なお，出願の前に，必ず指導を希望する教員とコンタクトをとってください。受入が可能な教員及び教員の連絡先については，上記ホームページをご参照ください。
③	修士課程修了(見込)証明書	本学大学院水産学研究科，水産科学研究科及び 水産科学院修了（見込）者は提出不要。
④	修士論文写　２部	**2027 年 1 月 29 日（金）**まで必着。 本学大学院水産学研究科，水産科学研究科及び 水産科学院修了（見込）者は提出不要。 ※　出願資格(６)の者及び博士論文研究基礎力審査の合格により修士課程を修了（見込）の者は，修士課程２年間で研究，学修した内容を 3,000 字程度(英文の場合は，1,200 words 程度)にまとめたものを修士論文に相当するものとして提出すること。
⑤	修士論文要旨　２部 （3,000 字程度）	**2027 年 1 月 29 日（金）**まで必着。 ※出願資格(６)の者及び博士論文研究基礎力審査の合格により修士課程を修了（見込）の者は，提出不要。
⑥	受験票送付用封筒 （所定の封筒）	志願者の郵便番号，住所及び氏名を明記し，460円分の切手（簡易書留料金を含む）を貼ること。 ※本学水産科学院在学生のうち，研究室宛に送付を希望する者は，所属講座，現在の指導教員名，志願者氏名を明記のうえ提出すること。（切手貼付不要）
⑦	連絡受信先シール（出願時提出用）	・志願者の郵便番号，住所，氏名を明記すること。 （当該シールは，３月上旬に合格者へ「入学手続き書類」を送付する際に使用します。） ・出願後に宛名等に変更があった場合は，函館キャンパス事務部教務担当へ申し出ること。
⑧	TOEIC またはTOEFL のスコアシート	2025 年１月以降に受験した下記いずれかのスコアシートの原本もしくはデジタル公式認定証の PDF をプリントアウトしたものを提出すること。なお，スコアシートの原本は受験票発送時に返却する。 1)　TOEIC Listening & Reading Test（公開テスト） ・公式認定証のみ有効とする（原本提出の場合，web 画面のテスト結果を印刷したものは無効）。 ・受験からスコア取得までは，概ね１ヵ月を要するので，早めに受験すること。 2)　TOEIC-IP テスト（団体特別受験制度）

		・北海道大学で実施したテストのスコアレポートのみ有効とする。 ・TOEIC-IP オンラインのスコアレポートは認められない。 3) TOEFL iBT (TOEFL iBT Home Edition 含む) 下記，いずれかの方法により提出すること。 ・米国 ETS により，受験者に送られる Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票) を提出 (web 画面のテスト結果を印刷したものは無効)。 ・My TOEFL Home から PDF 版の Test Taker Score Report をカラー印刷して，提出するとともに，My TOEFL Home 内で下記の DI コードを選択して，オンライン上で本学院へスコアを送付。 本学院の DI コード:**G313** (Hokkaido University Graduate School of Fisheries Sciences) ※MyBest スコアは使用しない。 4) TOEFL-ITP (団体向け TOEFL テストプログラム) ・北海道大学で実施したテストのスコアシートのみ有効とする。 ・TOEFL-ITP デジタル版のスコアレポートは認められない。 **※TOEIC Listening & Reading Test 及び TOEIC-IP テスト 550 点未満，TOEFL iBT 57 点未満 (1-6 スコアスケールにおいては，3.5 点未満)，TOEFL-ITP 487 点未満の者は「不合格」と判定するので，十分注意すること。** ※出願時までにスコアシートの原本もしくはデジタル公式認定証を取得できない場合は，TOEIC 等の受験日がわかる資料 (受験票等) のコピーを提出したうえで，**1月20日（水）午後5時** (郵送の場合も必着) までにスコアシートの原本等を提出すること。
⑨	(出願資格(6)による出願者のみ) 1．審査等の合格[見込]証明書 2．当該審査等に関する書類	1．大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当する審査等に合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があることを証明するもの。 2．当該審査等に関する書類の例 ・当該審査の合格基準 ・当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料

6．検定料　30,000 円

所定の用紙で銀行又は郵便局で振込み，「E：検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼付台紙に貼り付けて提出してください（下記参照）。**郵便為替や現金による支払いはできません**ので注意してください。

※本学大学院の修士課程を修了見込みの者は検定料の納付を要しません。

（1）検定料の振込方法について

①別添「払込書」の※欄に，志願者本人の住所・氏名（漢字，フリガナ），電話番号を黒のボールペンで正確に記入し，**銀行又は郵便局の窓口で振り込んでください。【注意：ＡＴＭ（現金自動預払機）は使用不可】**

②窓口で振込をすると，**「D：振替払込請求書兼受領証」**及び**「E：検定料受付証明書**（振替払込受付証明書（お客さま用））**」**が渡されますので，必ずその場で**「受付局日附印」が押印されているか確認してください。**

【注意：「受付局日附印」が押印されていないと願書は受理できません。】

③**「受付局日附印」の押印された「E：検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼付台紙の貼付欄にしっかりと貼り付けたうえ「４．願書受理期間」中に提出してください。** なお，出願資格事前審査を受けた受験予定者については，「３．出願資格事前審査申請手続等」を参照してください。

（2）既納の検定料は次の場合を除き，いかなる理由があっても返還できませんので注意願います。

①検定料を払い込んだが，本学院に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

②検定料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還の請求方法

返還に必要な書類を郵送しますので，本学院までご連絡願います。

なお，払い戻しには相当の日数がかかりますので，あらかじめご了承ください。

また，出願が受理されなかった場合については，本学院から別途必要書類を郵送します。

７．出願手続き

前項５及び６の書類等（出願資格事前審査該当者は，３を参照）を取り揃え，所定の期間内に本学院あて提出してください。郵送の場合は**速達簡易書留**とし，封筒に**「大学院博士後期課程入学願書在中」**と**朱書き**してください。

８．入学者選抜方法

提出書類の内容，修士論文講演，口述試験，TOEIC または TOEFL の得点等に基づいて合否を決定します。

９．試験日程等

試験日	科　　目	試験時間	試　　験　　会　　場
2027年 ２月17日（水）	修士論文講演 （講演時間 20 分）	13：00～	函館市港町３丁目１番１号 北海道大学大学院水産科学院
	口述試験		

10．合格者の発表

2027 年３月１日（月）午後４時　本学院講義棟１階ロビーに掲示するとともに本人あて通知します。

11．入学料及び授業料

（1）入学料　　282,000 円（予定額）

※本学大学院の修士課程を修了し，引き続き博士後期課程に進学する者については，入学料の納付を要しません。

（2）2027 年度前期分授業料　　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

（注）上記の納付金は予定額であり入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金が適用されます。

12. 入学手続き

入学手続きに関しては，2027 年３月初旬に合格者に対して通知しますが，入学手続き期間中に入学料を納入することとなります。2027 年度前期分授業料については，５月に別途納入していただくこととなります。

13. 長期履修について

長期履修を希望する者は，22 頁の「長期履修制度について」を熟読の上，申請してください。

14. その他

（１）学生募集要項の郵送を希望する場合は，志願者の宛名を明記し 270 円分の切手を貼った返信用封筒（角形２号）を同封の上請求してください。なお，請求の際は，「博士後期課程募集要項請求」と明記のうえ送付願います。

（２）出願書類の記載事項が事実と相違する場合，入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

（３）出願書類の受理は受験票送付をもってその証とします(受験票は 2027 年１月下旬発送予定です)。

（４）学院の概要，その他詳細は本学院ホームページ（https://www2.fish.hokudai.ac.jp）をご参照願います。

2026 年 11 月

北海道大学大学院水産科学院
〒041-8611 函館市港町３丁目１番１号
函館キャンパス事務部教務担当
(0138)40-5623
kyoumu@fish.hokudai.ac.jp
https://www2.fish.hokudai.ac.jp

Ⅱ　社 会 人 入 試

１．募集人員

専　攻　名	講　　座　　名	募集人員
海洋生物資源科学専攻	海洋生物学，資源生物学，海洋環境科学，海洋計測学，水産工学，海洋共生学	若干名
海洋応用生命科学専攻	増殖生物学，育種生物学，海洋生物工学，生物資源化学，水産食品科学，水産資源開発工学	若干名

２．出願資格

次の各号の一に該当し，出願時において，教育・研究機関及び民間企業等の正規の職員として在職する者

（1）修士の学位又は専門職学位を有する者

（2）外国の大学において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

（3）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

（4）我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

（5）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第１条第２項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者

（6）外国の学校，（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

（7）文部科学大臣が指定した者（平成元年文部省告示第118号）

(ｱ)「大学を卒業し，大学，研究所等において，２年以上研究に従事した者で，本学院において，当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」

(ｲ)「外国において学校教育における16年の課程を修了した後，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後，大学，研究所等において，２年以上研究に従事した者で，本学院において，当該研究の成果等により，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」

（8）その他本学院において，個別の入学資格審査を行い，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で2027年３月31日までに24歳に達する者

３．出願資格事前審査申請手続等

「２．出願資格」の（２），（３），（４），（５），（６），（７）及び（８）により出願しようとする者は，願書を受理する前に出願資格に関する事前審査を行うので，**2026年11月16日（月）から2026年11月24日（火）**までに，**「５．出願書類等（①のうち検定料受付証明書は除く）」**と，出願者の宛先を明記した**「出願資格事前審査結果通知用封筒（110円切手貼付）」**を添えて本学院に願い出てください（受付時間　土・日・祝を除く平日，午前９時～午後５時，**郵送の場合も期間内必着**）。

なお，**「６．検定料」については，出願資格事前審査申請時には，納付しないでください。**

検定料は，下記（注）により納付してください。

（注）出願資格事前審査の結果については，2026年12月上旬に通知を郵送するので，出願資格を認められた者は，**「４．願書受理期間」**中に「６．検定料」に従い納付のうえ**「E：検定料受付証明書」**を提出してください。

（検定料の納付が確認できない場合は，願書を受理しません。）

４．願書受理期間

2026年12月8日（火）～2026年12月15日（火）

（受付時間　土・日・祝を除く平日，午前９時～午後５時）

※郵送の場合も期間内必着のこと。

なお，身体に障がいのある場合又は病気や怪我等で受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は，**2026年11月24日（火）**までに函館キャンパス事務部教務担当へ申し出てください。

５．出願書類等

	出願書類等	注意事項
①	入学願書・履歴書・受験票・写真票・検定料受付証明書 （本学院所定の用紙）	・写真は，出願前３ヵ月以内撮影の正面半身脱帽のものを貼ること。（縦４㎝×横３㎝） ・検定料受付証明書は，所定の台紙に貼り付けること。
②	最終出身学校の学業成績証明書	本学水産学部，大学院水産学研究科，水産科学研究科及び水産科学院出身者は提出不要。
③	最終出身学校の卒業（修了）証明書	本学水産学部，大学院水産学研究科，水産科学研究科及び水産科学院出身者は提出不要。
④	受験票送付用封筒（所定の封筒）	志願者の郵便番号，住所及び氏名を明記し，460 円分の切手（簡易書留料金を含む）を貼ること。
⑤	連絡受信先シール（出願時提出用）	・志願者の郵便番号，住所，氏名を明記すること。（当該シールは，３月上旬に合格者へ「入学手続き書類」を送付する際に使用します。） ・出願後に宛名等に変更があった場合は，函館キャンパス事務部教務担当へ申し出ること。
⑥	人事等の責任者の承諾が確認できる書類	（書式任意）
⑦	志望理由書（所定の書式）	志望理由書の書式は，本学院ホームページ(https://www2.fish.hokudai.ac.jp/admission/mcdc.html) からダウンロードすることができます。（パソコンによる作成可。両面印刷とすること。） なお，出願の前に，必ず指導を希望する教員とコンタクトをとってください。受入が可能な教員及び教員の連絡先については，上記ホームページをご参照ください。
⑧	在職している職場における研究指導者の推薦書	（提出任意・書式任意）
⑨	研究歴を証明できる書類（書式任意）	出願資格の（７）及び（８）に該当する場合のみ提出。
⑩	これまでの主要研究業績についての概要（書式任意，3,000 字程度）	出願資格の（７）及び（８）に該当する場合のみ提出。
⑪	研究業績目録（書式任意）・研究論文（写）等，自己能力を証する資料	出願資格の（７）及び（８）に該当する場合のみ提出。
⑫	（出願資格（６）による出願者のみ） １．審査等の合格証明書 ２．当該審査等に関する書類	１．大学院設置基準第16条の２に規定する試験及び審査に相当する審査等に合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があることを証明するもの。 ２．当該審査等に関する書類の例 ・当該審査の合格基準 ・当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料

６．検定料　30,000 円

所定の用紙で銀行又は郵便局で振込み，「Ｅ:検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼付台紙に貼り付けて提出してください（下記参照）。**郵便為替や現金による支払いはできません**ので注意してください。

（１）検定料の振込方法について

①別添「払込書」の※欄に，志願者本人の住所・氏名（漢字，フリガナ），電話番号を黒のボールペンで正確に記入し，**銀行又は郵便局の窓口で振り込んでください。【注意：ＡＴＭ（現金自動預払機）は使用不可】**

②窓口で振込をすると，**「D：振替払込請求書兼受領証」**及び**「E：検定料受付証明書**（振替払込受付証明書（お客さま用））**」**が渡されますので，必ずその場で**「受付局日附印」が押印されているか確認してください。**

【注意：「受付局日附印」が押印されていないと願書は受理できません。】

③**「受付局日附印」の押印された「E：検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼付台紙の貼付欄にしっかりと貼り付けたうえ「４．願書受理期間」中に提出してください。**　なお，出願資格事前審査を受けた受験予定者については，「３．出願資格事前審査申請手続等」を参照してください。

（２）既納の検定料は次の場合を除き，いかなる理由があっても返還できませんので注意願います。

①検定料を払い込んだが，本学院に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

②検定料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還の請求方法

返還に必要な書類を郵送しますので，本学院までご連絡願います。

なお，払い戻しには相当の日数がかかりますので，あらかじめご了承ください。

また，出願が受理されなかった場合については，本学院から別途必要書類を郵送します。

７．出願手続

前項５及び６の書類等（出願資格事前審査該当者は，３を参照）を取り揃え，所定の期間内に本学院あて提出してください。郵送の場合は**速達簡易書留**とし，封筒に**「大学院博士後期課程入学願書在中」**と**朱書き**してください。

８．入学者選抜方法

提出書類の内容と口述試験の得点等に基づいて合否を決定します。

ただし，当該専攻が必要と認めるときは筆記試験を課すことがあります。

９．試験日程等

試 験 日	試 験 内 容	試 験 時 間	試　験　会　場
2027年２月17日（水）	口述試験	13：00～	北海道大学大学院水産科学院 （函館市港町３丁目１番１号）

10. 合格者の発表

2027 年３月１日（月）午後４時　本学院講義棟１階ロビーに掲示するとともに本人あて通知します。

11. 入学料及び授業料

（1）入学料　　282,000 円（予定額）

（2）2027 年度前期分授業料　　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

（注）上記の納付金は予定額であり入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金が適用されます。

12. 入学手続き

入学手続きに関しては，2027年３月初旬に合格者に対して通知しますが，入学手続き期間中に入学料を納付することとなります。2027年度前期分授業料については，５月に別途納付していただくこととなります。

13. 長期履修について

長期履修を希望する者は，22 頁の「長期履修制度について」を熟読の上，申請してください。

14. その他

（１）学生募集要項の郵送を希望する場合は，志願者の宛名を明記し，270 円分の切手を貼った返信用封筒（角形２号）を同封の上請求してください。なお，請求の際は，「博士後期課程（社会人入試）募集要項請求」と明記のうえ送付願います。

（２）出願書類の記載事項が事実と相違する場合，入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

（３）出願書類の受理は受験票送付をもってその証とします（受験票は 2027 年１月下旬発送予定です）。

（４）学院の概要，その他詳細は本学院ホームページ（https://www2.fish.hokudai.ac.jp）をご参照願います。

2026 年 11 月

北海道大学大学院水産科学院
〒041-8611 函館市港町３丁目１番１号
函館キャンパス事務部教務担当
(0138)40-5623
kyoumu@fish.hokudai.ac.jp
https://www2.fish.hokudai.ac.jp

Ⅲ　外国人留学生入試　International Student Entrance Examination

１．募集人員　Admission Quota

専　攻　名 Division	講　　座　　名 Chair	募集人員 Admission Quota
海洋生物資源科学専攻 Division of Marine Bioresource and Environmental Science	海洋生物学 (Marine Biology and Biodiversity), 資源生物学 (Marine Bioresource Science), 海洋環境科学 (Marine Environmental Science), 海洋計測学 (Marine Environment and Resource Sensing), 水産工学 (Fisheries Engineering), 海洋共生学 (Humans and the Ocean)	若干名 Several
海洋応用生命科学専攻 Division of Marine Life Science	増殖生物学 (Aquaculture Biology), 育種生物学 (Aquaculture Genetics and Genomics), 海洋生物工学 (Marine Biotechnology and Microbiology), 生物資源化学 (Marine Bioresources Chemistry), 水産食品科学 (Marine Food Science and Technology), 水産資源開発工学 (Marine Chemical Resource Development)	若干名 Several

２．出願資格　Application Qualifications

日本以外の国籍を有する者で，次の各号のいずれかに該当する者

Individuals who are not Japanese citizens and fulfill one of the following application qualifications:

（１）修士の学位又は専門職学位を有する者及び2027年３月までに授与される見込みの者

Individuals who have been awarded or expect to be awarded a Master's degree or professional degree by March 2027.

（２）外国の大学において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年３月までに授与される見込みの者

Individuals who have been awarded or expect to be awarded a degree equivalent to a Master's degree or professional degree from a foreign university by March 2027.

（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年３月までに授与される見込みの者

Individuals who have been awarded or expect to be awarded a degree equivalent to a Master's degree or professional degree by taking a correspondence course in Japan offered by a foreign school by March 2027.

（４）我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年３月までに授与される見込みの者

Individuals who have completed graduate school coursework of a foreign university at an educational institution in Japan and have been awarded a degree equivalent to a Master's degree or professional degree by March 2027. The institution must be positioned within the school education system of that foreign country as an educational body with a graduate school course and is required to be designated by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

（５）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第１条第２項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

Individuals who have been awarded or expect to be awarded a degree equivalent to a Master's degree by March 2027 from the United Nations University as prescribed in Article 1(2) of the "*Act on Special Measures Incidental of Enforcement of the Agreement between the United Nations and Japan regarding the Headquarters of the United Nations University (Act No.72 of 1976)"*, which was established under a 11 December 1972 resolution of the General Assembly of the United Nations.

（６）外国の学校，（４）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び 2027 年３月までに認められる見込みの者

Individuals who by March 2027 have completed their formal education at a non-Japanese school, an educational institution designated as described in (4), or the United Nations University; who have passed an examination and a screening equivalent to the regulations in Article 16.2 in the *"Standards for the Establishment of Graduate Schools"*; and who are recognized to have an academic ability equivalent to Master's degree holders by the Graduate School.

（７）文部科学大臣が指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

Individuals who have been designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (Ministry of Education, Science and Culture Notification No. 118, 1989).

(ｱ)「大学を卒業し，大学，研究所等において，２年以上研究に従事した者で，本学院において，当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」

Individuals who have graduated from a university and have engaged in research at a university, research institute, etc. for two or more years, and who are judged by the Graduate School based on the results of relevant research to have academic aptitude equivalent or superior to individuals who have a Master's degree.

(ｲ)「外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後，大学，研究所等において，２年以上研究に従事した者で，本学院において，当該研究の成果等により，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」

Individuals who have engaged in research at a university, research institute, etc. for two or more years after completing 16 years of education in a foreign country or 16 years of education in Japan through a correspondence course offered by a foreign school, and who are judged by the Graduate School based on the results of relevant research to have academic aptitude equivalent or superior to individuals who have a Master's degree.

（８）その他本学院において，個別の入学資格審査を行い，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で 2027 年３月 31 日までに 24 歳に達する者

Individuals who the Graduate School of Fisheries, after individual examination of the applicant, has found to have scholastic attainments equivalent to those of a Master's degree holder or professional degree holder, and who will be at least 24 years of age on 31 March 2027.

※　出願資格に関して不明な点がある場合は，函館キャンパス事務部教務担当へ連絡すること。

If you have any questions regarding the application qualifications, contact the Academic Affairs Section of the Hokkaido University Hakodate Campus Administration Department.

３．出願資格事前審査申請手続等　Application Procedures for Preliminary Screening of Application Qualifications

「２．出願資格」の（２），（３），（４），（５），（６），（７）及び（８）により出願しようとする者は，願書を受理する前に出願資格に関する事前審査を行うので，**2026 年 11 月 16 日（月）から 2026 年 11 月 24 日（火）**までに，**「５．出願書類等（①のうち検定料受付証明書及び④,⑤,⑦を除く）」**と，出願者の宛先を明記した**「出願資格事前審査結果通知用封筒（110 円切手貼付）※日本国外に居住する者は不要」**を添えて本学院に願い出てください（受付時間　土・日・祝を除く平日，午前９時～午後５時，**郵送の場合も期間内必着**）。

なお，**「６．検定料」については，出願資格事前審査申請時には，納付しないでください。**

「検定料」及び「TOEIC または TOEFL のスコアシート」は，下記（注）により手続きしてください。

A preliminary screening of application qualifications for individuals who intend to apply pursuant to the applicable provisions (2), (3), (4), (5), (6), (7) and (8) in "2. Application Qualifications" is done before the application form can be accepted, so please submit the application forms (listed in #5 below (excluding ①"E: Application Charge Receipt Certificate" and ④,⑤,⑦)) and a self-addressed "Envelope for application qualification pre-screening result notification" (with an 110-yen stamp attached) between 16 November (Mon) and 24 November (Tue) 2026 (Office hours: 9:00 a.m. – 5:00 p.m., Mon-Fri). Individuals who live outside Japan do not need to submit the envelope. If you send your documents by postal mail, they must be received by 24 November (Tue) 2026. The applicant should not pay the examination fee when requesting the preliminary screening of application qualifications. "The examination fee" and "TOEIC or TOEFL score sheet" are to be submitted as per instructions in the notes below.

（注）出願資格事前審査の結果については，2026年12月上旬に通知を郵送するので，出願資格を認められた者は，**「４．願書受理期間」**中に**「６．検定料」**に従い納付のうえ**「E：検定料受付証明書」及び「TOEIC またはTOEFLのスコアシート」**を提出してください。

（検定料の納付が確認できない場合は，願書を受理しません。）

(Notes:)

Notification of the results of the application qualification pre-screening will be mailed in early December 2026, and those who pass the preliminary screening must pay the examination fee (see #6 below) during the application form acceptance period (see #4 below). Submit the "E: Application Charge Receipt Certificate" and "⑦TOEIC or TOEFL score sheet".

(Applications sent without a proof of payment of the examination fee will not be accepted.)

４．願書受理期間　Application Acceptance Period

2026年12月8日（火）～2026年12月15日（火）

（受付時間　土・日・祝を除く平日，午前９時～午後５時）

※　郵送の場合も期間内必着のこと。

8 December (Tue) 2026 – 15 December (Tue) 2026

(Office hours: 9:00 a.m. – 5:00 p.m., Mon-Fri)

***** Applications sent by postal mail must be received during this period.

なお，身体に障がいのある場合又は病気や怪我等で受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は，**2026 年 11 月 24 日（火）**までに函館キャンパス事務部教務担当へ申し出てください。

If you have a physical disability or impairment or need special consideration during the examination and your studies due to sickness or injury, etc., please inform the Academic Affairs Section of the Hakodate Campus by 24 November (Tue) 2026.

５．出願書類等　Application Materials

	出願書類等 Application Materials	**注意事項**　Notes
①	入学願書・履歴書・受験票・写真票・検定料受付証明書（本学院所定の用紙） Application Form, Resume, Admission Card, Photo Card, "E: Application Charge Receipt Certificate" (on a prescribed form from the school)	・写真は，出願前３ヵ月以内撮影の正面半身脱帽のものを貼ること。（縦４㎝×横３㎝） Please affix a photograph (without a hat, 4 cm high × 3 cm wide) taken within the three months prior to the application. ・検定料受付証明書は，所定の台紙に貼り付けること。 Please firmly attached "E: Application Charge Receipt Certificate" to the prescribed form.
②	志望理由書（所定の書式） Application Essays (on a prescribed form from the school)	志望理由書の書式は，本学院ホームページ（https://www2.fish.hokudai.ac.jp/admission/mcdc.html）からダウンロードすることができます。（パソコンによる作成可。両面印刷とすること。） なお，出願の前に，必ず指導を希望する教員とコンタクトをとってください。受入が可能な教員及び教員の連絡先については，上記ホームページをご参照ください。 Applicants can download this form from the Graduate School of Fisheries Sciences website (https://www2.fish.hokudai.ac.jp/admission/mcdc.html). * **Applicants must contact their prospective supervisor before applying**. * Contact details of faculty members are listed on this website : https://www2.fish.hokudai.ac.jp/language-english/application-guidelines/
③	修士課程修了（見込）証明書 Certificate of Completion (or expected completion) of a Master's course	本学大学院水産学研究科，水産科学研究科及び水産科学院修了（見込）者は提出不要。 Not necessary for individuals who have been awarded (or expect to be awarded) a Master's degree from the Hokkaido University Graduate School of Fisheries Sciences. 【中華人民共和国（香港，マカオを除く）の大学を修了，または修了見込みの者は，以下の書類を提出してください。】 ・既卒者…①：修了証明書 ②：学歴証書電子登録票 （教育部学历证书电子注册备案表） ③：卒業証書（毕业证书） ④：学位証書（学位证书） ・修了見込者…①：修了見込証明書 ②：オンライン在籍認証レポート （教育部学籍在线验证报告）

		上記のうち，学歴証書電子登録票もしくはオンライン在籍認証レポートは中国教育部認証システム（中国高等教育学历证书查询 http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp）より取得してください。また，提出時点でWeb認証の有効期限が30日以上残っていることを確認してください。 *Those who graduated or will graduate from a university in China (excluding Hong Kong and Macau) must submit the following documents. ・For those who have already graduated: 1. Certificate of Completion of a Master's course 2. Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate（教育部学历证书电子注册备案表） 3. Graduation Diploma（毕业证书） 4. Degree Diploma（学位证书） ・For those who have not yet graduated: 1. Certificate of Expected Completion of a Master's course 2. Online Verification Report of Student Record（教育部学籍在线验证报告） Obtain documents "Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate or Online Verification Report of Student Record" above from the "中国高等教育学历证书查询": http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp. Be sure to submit the document at least 30 days before the expiration date of the online verification.
④	修士論文写　２部 Two copies of the Master's thesis	**2027年1月29日（金）**まで必着。 本学大学院水産学研究科，水産科学研究科及び水産科学院修了（見込）者は提出不要。 ※　出願資格（６）の者及び博士論文研究基礎力審査の合格により修士課程を修了（見込）の者は，修士課程２年間で研究，学修した内容を3,000字程度(英文の場合は，1,200 words程度)にまとめたものを修士論文に相当するものとして提出すること。 They must be received by 29 January (Fri) 2027. Not necessary for individuals who have been awarded (or expect to be awarded) a Master's degree from the Hokkaido University Graduate School of Fisheries Sciences. * Individuals who intend to apply pursuant to the provision (6) in "2. Application Qualifications" and who have completed (or expect to complete) the Master's course by passing the Qualifying Examination must submit a summary (about 3000 characters in Japanese or 1200 words in English) of their graduate studies.
⑤	修士論文要旨　２部 ※日本語または英語で記載 日本語の場合は3,000字程度 英文の場合は1,200 words程度 Two copies of the Master's thesis abstract (about 3000 characters in Japanese or 1200 words in English)	**2027年1月29日（金）**まで必着。 ※出願資格（６）の者及び博士論文研究基礎力審査の合格により修士課程を修了（見込）の者は，提出不要。 They must be received by 29 January (Fri) 2027. Not necessary for individuals who intend to apply pursuant to the provision (6) in "2. Application Qualifications" and who have completed (or expect to complete) the Master's course by passing the Qualifying Examination.
⑥	受験票送付用封筒（所定の封筒）※日本国外に居住する者は不要 An envelope for sending Admission Card (designated envelope)	志願者の郵便番号，住所及び氏名を明記し，460円分の切手（簡易書留料金を含む）を貼ること。 ※本学水産科学院在学生のうち，研究室宛に郵送を希望する者は，所属講座，現在の指導教員名，志願者氏名を明記のうえ提出すること。（切手貼付不要）

	* Applicants who live outside Japan do not need to submit.	Note the name, address and zip code of the applicant, and attach a 460-yen stamp (covers cost of recorded delivery). * Students at the Hokkaido University Graduate School of Fisheries Sciences who want their card sent by mail to their laboratory should clearly write the applicant's name, supervisor's name, and course affiliation on the envelope (stamp not required).
⑦	TOEIC または TOEFL のスコアシート The score sheet of an English-language proficiency examination (TOEIC, TOEFL,)	2025 年１月以降に受験した下記いずれかのスコアシートの原本もしくはデジタル公式認定証の PDF をプリントアウトしたものを提出すること。なお，スコアシートの原本は受験票発送時に返却する。 Applicants must submit an official score certificate or a printout of the PDF of the Digital Official Score Certificate from one of any of the following English language proficiency examinations taken on or after 1 January 2025. The score sheet will be returned when the Admission Card is send out. 1) TOEIC Listening & Reading Test（公開テスト） TOEIC test ・公式認定証のみ有効とする（原本提出の場合，web 画面のテスト結果を印刷したものは無効）。 Only the official score sheet will be accepted (When submitting original score sheet, a copy of the printed page of the website that shows the score will not be accepted). ・受験からスコア取得までは，概ね１ヵ月を要するので，早めに受験すること。 Applicants who do not have the score sheet need to take the test as soon as possible (the score sheet will be issued about one month after the test). 2) TOEIC-IP テスト（団体特別受験制度） TOEIC-IP test ・北海道大学で実施したテストのスコアレポートのみ有効とする。 Only score reports of tests conducted at Hokkaido University will be valid. ・TOEIC-IP オンラインのスコアレポートは認められない。 Online score report of TOEIC-IP will not be accepted. 3) TOEFL iBT（TOEFL iBT Home Edition 含む） TOEFL test (Including Home Edition) 下記，いずれかの方法により提出すること。 Please submit using one of the methods listed below. ・米国 ETS により，受験者に送られる Test Taker Score Report（受験者用控えスコア票）を提出（web 画面のテスト結果を印刷したものは無効)。 Please submit the Test Taker Score Report sent by ETS (a copy of the printed page of the website that shows the score will not be accepted). ・My TOEFL Home から PDF 版の Test Taker Score Report をカラー印刷して，提出するとともに，My TOEFL Home 内で下記の DI コードを選択して，オンライン上で本学院へスコアを送付。 本学院の DI コード:**G313**(Hokkaido University Graduate School of Fisheries Sciences) Please print the PDF version of the Test Taker Score Report from My TOEFL Home in color and submit it. In addition, select the DI code listed below in My TOEFL Home and send your score to us online. Our DI code: **G313 (Hokkaido University Graduate School of Fisheries Sciences)** ※MyBest スコアは使用しない。 We use only the Test Date score, not the MyBest score. 4) TOEFL-ITP（団体向け TOEFL テストプログラム）TOEFL-ITP test ・北海道大学で実施したテストのスコアシートのみ有効とする。 Only score sheet of tests conducted at Hokkaido University will be valid. ・TOEFL-ITP デジタル版のスコアレポートは認められない。 Online score report of TOEFL-ITP will not be accepted. **※TOEIC Listening & Reading Test 及び TOEIC-IP テスト 550 点未満，TOEFL iBT 57 点未満（1-6 スコアスケールにおいては，3.5 点未満），TOEFL-ITP 487 点未満の者は「不合格」と判定するので，**

		十分注意すること。 **Please note that applicants who score less than 550 on the TOEIC Listening & Reading test or TOEIC-IP test, 57 on the TOEFL iBT (3.5 on the 1–6 score scale), or 487 on the TOEFL-ITP will be judged as "Failed".** なお，英語を母国語とする国の出身者であって，上記指定の外国語外部試験を受験する機会がほとんどない外国人留学生については，英語により大学（院）教育を受けてきた場合に限り，スコアシートの提出を免除することがあります。この免除を希望する志願者は，出願前に函館キャンパス事務部教務担当まで相談ください。免除には，英語により大学（院）教育を受けてきたことを示す書類（大学等が公式に発行したものに限る）の提出が必要です。 Applicants from countries where English is the native language and who have received their undergraduate or graduate education at a school where English is the language of instruction may be exempted from submitting the score from an English proficiency examination. To be exempted, the applicant must submit a document issued officially by the university that shows the language of instruction was English. Those who wish to be exempted from this requirement should consult with the Academic Affairs Section at the Hakodate Campus before applying. ※出願時までにスコアシートの原本もしくはデジタル公式認定証を取得できない場合は，TOEIC 等の受験日がわかる資料（受験票等）のコピーを提出したうえで，**1 月 20 日（水）午後５時**（郵送の場合も必着）までにスコアシートの原本等を提出すること。 If you cannot obtain the original score sheet or Digital Official Score Certificate for the TOEIC or TOEFL test by the time of application, please submit a copy of documents that show the date you took the test (e.g., examination ticket). When you receive the original score sheet or Digital Official Score Certificate, please also submit. The deadline for receiving the original score sheet or Digital Official Score Certificate is 5:00 p.m. on January 20 (Wed).
⑧	最終出身大学の指導教員の推薦書 Letter of Recommendation from your academic advisor at the last school attended	本学に在学中の者で，博士後期課程入学後も引き続き同じ教員から研究指導を受けることを希望する者は提出不要。 Individuals who are currently enrolled at Hokkaido University and want to continue studying under the same supervisor do not need to submit.
⑨	（出願資格（６）による出願者のみ） [Only for individuals who intend to apply pursuant to the applicable provisions (6)] １．審査等の合格[見込]証明書 Certificate of passing the screening ２．当該審査等に関する書類 Documents regarding the screening	１．大学院設置基準第16条の２に規定する試験及び審査に相当する審査等に合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があることを証明するもの。 A document that certifies the applicant has passed an examination and a screening equivalent to the regulations in Article 16.2 in *"Standards for the Establishment of Graduate Schools"*, and is recognized to have an academic ability equivalent to Master's degree holders by the Graduate School. ２．当該審査等に関する書類の例 Examples of the documents regarding the screening. ・当該審査の合格基準 Criteria for passing the screening. ・当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 Documents that indicate the relation between results of the screening and the Master's degree awarding requirement of

		the university.
⑩	在留カードまたは パスポートのコピー Copy of your Residence card or Passport	日本在住の外国人：在留カードのコピー 上記以外の外国人：パスポートのコピー If you live outside Japan, please submit a copy of your passport. If you live in Japan, please submit a copy of your residence card.

６．検定料　30,000 円　　Examination Fee: 30,000 yen

所定の用紙で銀行又は郵便局で振込み，「Ｅ:検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼付台紙に貼り付けて提出してください（下記参照）。**郵便為替や現金による支払いはできません**ので注意してください。

国外在住者に限り，ネット出願システムにより，クレジットカード等による支払いが可能です（※検定料に加えて事務手数料 500 円がかかります）。希望者は事前に函館キャンパス事務部教務担当へ問い合わせてください。

なお，本学大学院の修士課程を修了見込の者は検定料の納付を要しません。

また，出願時に国費外国人留学生，中国政府国家公派研究生項目派遣学生である者（採用予定者を含む）については，検定料の納付を要しない場合があるので，事前に函館キャンパス事務部教務担当へ問い合わせてください。

Pay the examination fee at a bank or post office in Japan using a payment form (designated form), affix the "E: Application Charge Receipt Certificate" to the prescribed form, and submit the form (see below).

Note that **postal money orders and cash will not be accepted**.

Payment via the online Application Website (using a credit card or other methods) is open only to applicants residing outside Japan. To pay the fee online, please contact the Academic Affairs Section, Hakodate Campus Administration Department. Note that individuals who want to pay the fee online must cover the remittance charges (500yen).

Individuals who are expected to receive a Master's degree from the Hokkaido University Graduate School do not need to pay the examination fee.

Japanese government (MEXT) scholarship students and China Scholarship Council (CSC) supported students (as well as those who are expecting to receive a scholarship or fellowship) may be exempt from paying the examination fee. If there is a possibility that you will be eligible for an exemption, please contact the Academic Affairs Section, Hakodate Campus Administration Department in advance.

（１）検定料の振込方法について　Examination Fee Payment

①別添「払込書」の※欄に，志願者本人の住所・氏名（漢字，フリガナ），電話番号を黒のボールペンで正確に記入し，**銀行又は郵便局の窓口で振り込んでください。【注意：ＡＴＭ（現金自動預払機）は使用不可】**

Carefully write the applicant's name, address and telephone number in the areas marked ※ on the attached payment form in black ball-point pen and **pay the fee at a bank or post office in Japan**.

Note: Payment cannot be made at an automated teller machines (ATM).

②窓口で振込をすると，**「D：振替払込請求書兼受領証」**及び**「E：検定料受付証明書**（振替払込受付証明書（お客さま用））」が渡されますので，必ずその場で**「受付局日附印」が押印されているか確認してください。**

When you make the payment at the bank or post office, you will receive a **"D: Invoice & Payment Receipt"** and an **"E: Application Charge Receipt Certificate** (Postal transfer payment acceptance certificate (For Customers))**"**. **Make sure the forms have been stamped**.

【注意：「受付局日附印」が押印されていないと願書は受理できません。】

[Note: If the certificates are not stamped, the application form will not be accepted.]

③**「受付局日附印」の押印された「E：検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼付台紙の貼付欄にしっかりと貼り付けたうえ「４．願書受理期間」中に提出してください。**　なお，出願資格事前審査を受けた受験予定者については，「３．出願資格事前審査申請手続等」を参照してください。

Firmly attached "E: Application charge receipt certificate" to the prescribed form and submit it during 8 December (Tue) 2026 – 15 December (Tue) 2026 (Office hours: 9:00 a.m. – 5:00 p.m., Mon-Fri) (see #4). For applicants who undergo a preliminary screening of eligibility (described on page 13), submit the "E: Application Charge Receipt Certificate" separately after you have been notified that you are eligible.

（２）既納の検定料は次の場合を除き，いかなる理由があっても返還できませんので注意願います。

Once the fee is paid, refunds can be granted in only two cases:

①検定料を払い込んだが，本学院に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
If the application charge is paid, but an application is not filed (i.e., when an application is not submitted or not received).
②検定料を誤って二重に払い込んだ場合
If the application charge is mistakenly paid twice
※返還の請求方法　How to request a refund
返還に必要な書類を郵送しますので，本学院までご連絡願います。
なお，払い戻しには相当の日数がかかりますので，あらかじめご了承ください。
また，出願が受理されなかった場合については，本学院から別途必要書類を郵送します。
Please contact Academic Affairs Section, Hakodate Campus Administration Department.
Please understand that a considerable amount of time is needed to receive the refund.
In addition, if an application is not received, the required documents will be sent separately from the school.

７．出願手続　Application Procedures

前項５及び６の書類等（出願資格事前審査該当者は，３を参照）を取り揃え，所定の期間内に本学院あて提出してください。郵送の場合は，**速達簡易書留**とし，封筒に**「大学院博士後期課程入学願書在中」**と**朱書き**してください。

Please submit all documents listed in 5 (Application Materials) and 6 (Examination Fee) above to this school within the time specified (for those who must undergo a preliminary screening of eligibility, please refer to 3 (Application Procedures for Preliminary Screening of Application Qualifications) above). If sent by postal mail, please use express registered mail and write “Application for the Doctoral program enclosed” in red ink on the envelope.

８．入学者選抜方法　Applicant Screening Method

提出書類の内容，修士論文講演，口述試験，TOEIC または TOEFL の得点等に基づいて合否を決定します。
Admission will be decided based a review of the application materials, a presentation of the Master’s degree study, interview, and TOEIC or TOEFL scores.

９．試験日程等　Schedule of Examination

試験日 Date	試験内容 Subject	試験時間 Time	試　験　会　場 Location
2027年２月17日（水） 17 February (Wed) 2027	修士論文講演 （講演時間 20 分） 20-minute presentation of Master’s degree study	13：00～ 1:00 p.m.～	北海道大学大学院水産科学院 （函館市港町３丁目１番１号） Graduate School of Fisheries Sciences, Hokkaido University (3-1-1 Minato-cho, Hakodate, Japan)
	口述試験 Interview		

10．合格者の発表　Announcement of Successful Applicants

2027年３月１日（月）午後４時　本学院講義棟１階ロビーに掲示するとともに本人あて通知します。

1 March (Mon) 2027　4:00 p.m.

Results will be posted in the first-floor lobby of the Lecture-room building, and successful applicants will be notified directly.

11．入学料及び授業料　Entrance Fee and Tuition

（１）入　学　料　　282, 000円（予定額）
Entrance fee: 282,000 yen (estimated)
※本学大学院の修士課程を修了し，引き続き博士後期課程に進学する者については，入学料の納付を要しません。
* Individuals who are expected to complete the Master’s course of Hokkaido University and go on doctoral course should not pay the enrollment fee.

（２）2027年度前期分授業料　　267, 900円（年額535, 800円）（予定額）
First semester tuition in FY2027: 267,900 yen (annual total: 535,800 yen) (estimated)

（注）上記の納付金は予定額であり入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金が適用されます。

Note: The above fee and tuition are estimated amounts, and if any revision is made at the time of admission or while the student is enrolled, the amount changed will be applied from the time of the revision.

12. 入学手続き　Admission Procedures

入学手続きに関しては，2027年３月初旬に合格者に対して通知しますが，入学手続き期間中に入学料を納付することとなります。2027年度前期分授業料については，５月に別途納付していただくこととなります。

Concerning registration, successful applicants will be notified in early March 2027, and admission fees must be paid during the enrollment period. Tuition for the first semester in FY2027 must be paid separately in May 2027.

13. 長期履修について　Program for Long-Term Students

長期履修を希望する者は，22 頁の「長期履修制度について」を熟読の上，申請してください。

Those who wish to apply to the program for long-term students should contact their prospective supervisor and the Academic Affairs Section, Hakodate Campus Administration Department in advance.

14. その他　Other

（１） 学生募集要項の郵送を希望する場合は，志願者の宛名を明記し，270 円分の切手を貼った返信用封筒（角形２号）を同封の上請求してください。なお，請求の際は，「博士後期課程募集要項請求」と明記のうえ送付願います。また，海外在住の方は，函館キャンパス事務部教務担当に相談してください。

Application documents will be issued by the Office of Academic Affairs at Hokkaido University's Hakodate campus. To receive the documents by mail, send a stamped (with a 270-yen stamp), self-addressed envelope (square envelope #2). On the envelope, write "Request for applicant guidelines for Doctoral program". If you live overseas, please consult with the Academic Affairs Section of the Hokkaido University Hakodate Campus Administration Department.

（２） 本学院の審査を経て，日本国外での受験を認めることがあります。希望する場合は，2026 年 11 月 17 日（火）までに，指導予定教員に申し出てください。

In some cases, the Graduate School of Fisheries Sciences may allow applicants to take the entrance examination at their home institution. If you wish to do so, please notify your prospective supervisor by November 17 (Tue) 2026.

（３） 出願書類の記載事項が事実と相違する場合，入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

If false information is provided in the application documents, a student's admission may be revoked.

（４） 出願書類の受理は受験票送付をもってその証とします（受験票は 2027 年１月下旬発送予定です）。

The examination admission card is proof that the application documents were received (the examination admission card will be sent in late January 2027).

（５） 学院の概要，その他詳細は本学院ホームページ（https://www2.fish.hokudai.ac.jp）をご参照願います。

For an overview of the school and other details, please refer to the school's website (https://www2.fish.hokudai.ac.jp).

（６）本学で外国人留学生として在籍するには，在留資格「留学」を取得する必要があります。在留資格「留学」の申請に必要な「在留資格認定証明書」は，申請から発行までに3ヶ月以上かかる場合もありますので，あらかじめご了承願います。なお，在留資格取得にかかる手続きについては，以下の本学webサイトを参照してください。

To enroll as an international student at Hokkaido University, you must obtain a "Student" status of residence. Please note that it may take more than three months for immigration authorities to issue the "Certificate of Eligibility" required to apply for the "Student" status. For the procedures to obtain the status of residence, please refer to the following website.

日本語版（Japanese version）:

https://intl-student-handbook.oia.hokudai.ac.jp/preparation/visa

英語版(English version）:

https://intl-student-handbook.oia.hokudai.ac.jp/en/preparation-en/visa-en

2026 年 11 月
November 2026

北海道大学大学院水産科学院
〒041−8611 函館市港町３丁目１番１号
函館キャンパス事務部教務担当
Graduate School of Fisheries Sciences, Hokkaido University
3-1-1, Minato-cho, Hakodate 041-8611
Academic Affairs Section of the Hakodate Campus Administration Department
(0138) 40−5623
kyoumu@fish.hokudai.ac.jp
https://www2.fish.hokudai.ac.jp

長期履修制度について

長期履修制度は，職業等を有しているなどの事情により，本学院の標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し，修了することを希望する旨申し出たときは，個別に審査のうえ，その計画的な履修を認めることができる制度です。制度の概要等は以下のとおりですが，詳細については教務担当まで照会してください。なお，申請に当たっては事前に指導を希望する教員とよくご相談願います。

１．長期履修の対象者

（1）官公庁，企業等に在職している者（給与の支給を受け，職務を免除されている者を除く。）又は自ら事業を行っている者等フルタイムの職業に就いている者

（2）本学院において，アルバイト，パートタイム等の職業に就いている者で，その負担により修学に重大な影響があると認めた者

（3）本学院において，育児，親族の介護等上記（2）に準ずる負担により，修学に重大な影響があると認めた者

（4）視覚障害，聴覚障害，肢体不自由その他の障害を有している者で，研究科等において，その障害により長期にわたり修学に重大な影響があると認めたもの

２．長期履修期間

（1） 修士課程	４年以内	（標準修業年限２年）
（2） 博士後期課程	６年以内	（標準修業年限３年）

なお，本学院において休学を許可することができる期間は，修士課程は２年間，博士後期課程は３年間です。

３．授業料

長期履修に係る授業料は，基本的には標準修業年限の授業料の総額を，認められた長期履修期間で除して得た額です。

$$\text{長期履修者の授業料の年額} = \text{在学する当該年度の授業料の年額} \times \frac{\text{標準修業年限}}{\text{認められた長期履修期間（年）}}$$

４．長期履修の手続

長期履修を希望する者は，長期履修申請書および長期履修計画書に長期履修が必要であることを証明する書類等を添え，2026 年 12 月８日（火）～12 月 15 日（火）までに出願書類と一緒に提出してください（申請を希望される場合は，事前に教務担当までお問い合わせください）。

なお，長期履修学生の認定の可否は，入学試験合格者にのみ（合格通知と併せて）通知します。

５．長期履修期間の短縮・解消又は延長

本学院において必要と認めるときは，在学する課程において１回に限り認めることができます。延長が認められる期間は「２．長期履修期間」の範囲内です。また，短縮や解消（履修期間を標準修業年限に戻すこと）についても申請が可能です。

６．留意点

長期履修制度は，学院において標準修業年限に従って編成する教育課程の期間を超えて在学することを個別の履修計画等に基づき，慎重に審査されるものであり，大学院通則第 22 条に定める，優れた研究業績を上げたことによる標準修業年限の短縮修了は適用されません。